

# 全身疾患と歯科治療

## ～健診データ・お薬手帳を活用する～

日時 4月19日(日)14時～17時

会場 兵庫県保険医協会会議室 (神戸フコク生命海岸通ビル5階)

講師 尼崎中央病院 歯科口腔外科部長

佐々木 昇 先生

対象 歯科医師、歯科衛生士

定員 120人 (事前申込順)

会員医療機関・無料

日本では人口の高齢化が待たなしで進んでいます。また医療の発達是有病者人口の増加にもつながっています。何らかの持病を抱えて歯科を受診する患者さんは確実に増えています。安全な歯科治療を提供するためには、患者さんの全身状態を理解し、他科から処方されている薬剤についての知識をもっていることが必要不可欠です。また近年よく叫ばれる医科歯科連携を有機的なものとするためには、歯科医師は医師の語る医科的事項を正しく理解し、歯科的事項を医科ベースで語らなければなりません。そのための第1歩として、検査データの解釈や薬の知識についてお話しします。【佐々木記】



JR・阪神「元町」駅下車東口から南へ徒歩7分  
お車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

※保険医協会未入会の先生は、入会の上ご参加下さい。

### 参加申込書

4月19日 歯科定例研究会に参加します。

(返信 FAX:078-393-1802 TEL078-393-1809)

地区 ( ) 市区町 ( ) 医院名 ( )

電話 ( ) FAX ( )

参加者氏名 ( ) 職種 ( )

参加者氏名 ( ) 職種 ( )